

## プログラム

### 特別講演

第1日目 1月26日(木) 13:30～14:20

第1会場(ホール)

座長: 乾 公正 (石原産業株式会社)

- SL      脳科学の哲学的医学史  
          ○角田 茂 M.D., Ph.D.  
          大阪府立大学名誉教授

### 教育講演

第1日目 1月26日(木) 11:00～11:50

第1会場(ホール)

座長: 林 新茂 (三栄源エフ・エフ・アイ株式会社)

- EL      The legacy of the F344 rat as a cancer bioassay model  
          R. R. Maronpot D.V.M., MS., M.P.H.  
          IATP Education Committee, Maronpot Consulting LLC, USA  
          代理:  
          ○義澤 克彦  
          関西医科大学 病理学第二講座

### 基調講演

第2日目 1月27日(金) 9:00～9:50

第1会場(ホール)

座長: 山手 丈至 (大阪府立大学 大学院生命環境科学研究科 獣医学専攻獣医病理学教室)

- KL      Small RNAs: Important regulators of gene expression in embryogenesis, biology and disease  
          Jonathan LaMarre, D.V.M., Ph.D.  
          Department of Biomedical Sciences, University of Guelph, Guelph, Ontario, CANADA.

## シンポジウム 1 環境化学物質の毒性影響とリスク評価 —生活環境病から発がん影響まで—

第 1 日目 1月26日(木) 9:20 ~ 11:00

第 1 会場 (ホール)

座長：鰐淵 英機 (大阪市立大学 大学院医学研究科 分子病理学)

豊沢 かおる (株式会社住化分析センター)

- SY1-1 化学物質の職業曝露による環境発がん  
鰐淵 英機  
大阪市立大学 大学院医学研究科 分子病理学
  
- SY1-2 発がんの根源的原因：毒性病理学にできること  
豊國伸哉  
名古屋大学 大学院 医学系研究科 生体反応病理学 分子病理診断学
  
- SY1-3 環境汚染による生活環境病、生活習慣病の増加、悪化  
高野 裕久  
京都大学 大学院工学研究科 都市環境工学専攻 環境衛生学講座
  
- SY1-4 環境化学物質の食品安全評価 アクリルアミドのリスク評価を例として  
吉田 緑  
内閣府食品安全委員会

## シンポジウム 2 動物の中毒症

第 1 日目 1月26日(木) 14:40 ~ 16:20

第 1 会場 (ホール)

座長：尾崎 清和 (摂南大学 薬学部 病理学研究室)

小林 欣滋 (株式会社新日本科学)

- SY2-1 反芻家畜の中毒症  
谷村 信彦  
国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構 動物衛生研究部門
  
- SY2-2 最近発生している鳥の中毒事例  
宮崎 茂  
(一財)生物科学安全研究所
  
- SY2-3 犬の中毒症  
代田 欣二  
麻布大学 獣医学部
  
- SY2-4 動物の中毒学：猫の中毒症 (ユリ中毒を中心として)  
野村 耕二  
マルピー・ライフテック株式会社

## シンポジウム 3 MicroRNA 研究の実際と問題点

第2日目 1月27日(金) 10:00~11:40

第1会場(ホール)

座長: 鳥井 幹則(塩野義製薬株式会社 安全性研究部門)

松本 正博(アステラス製薬株式会社 安全性研究所)

- SY3-1 腎臓病を知らせる microRNA –病態マーカーとしての可能性と問題点–  
市居 修  
北海道大学 大学院獣医学研究科
- SY3-2 カニクイザルにおける血漿中肝特異的 miRNA の解析  
井口 拓馬  
第一三共株式会社 安全性研究所
- SY3-3 精巣毒性と microRNA  
福島 民雄  
塩野義製薬株式会社 安全性研究部門
- SY3-4 トリメチルスズ誘発神経毒性ラットモデルにおける血清 miRNA バイオマーカー探索  
緒方 敬子<sup>1,2)</sup>、○武田 周二<sup>1)</sup>、串田 昌彦<sup>1)</sup>、桑村 充<sup>2)</sup>、井澤 武史<sup>2)</sup>、山手 丈至<sup>2)</sup>  
<sup>1)</sup>住友化学株式会社 生物環境科学研究所  
<sup>2)</sup>大阪府立大学 大学院生命環境科学研究科 獣医病理学教室

## シンポジウム 4 がん幹細胞: その形質を標的としたがん治療戦略

第2日目 1月27日(金) 13:10~14:50

第1会場(ホール)

座長: 高橋 智(名古屋市立大学 大学院医学研究科 実験病態病理学)

- SY4-1 多色細胞系譜追跡法による幹細胞、癌研究  
上野 博夫  
関西医科大学 病理学第一講座
- SY4-2 乳癌・肺癌における癌幹細胞  
後藤 典子  
金沢大学 がん進展制御研究所
- SY4-3 エピゲノム異常を標的とした膠芽腫治療法の開発  
近藤 豊  
名古屋市立大学 大学院医学研究科 遺伝子制御学
- SY4-4 難治性前立腺癌に対する遺伝子発現プロファイルを標的とした新規治療戦略  
○小坂 威雄、前田 高宏、長田 浩彦、吉峰 俊輔、篠島 利明、宮嶋 哲、大家 基嗣  
慶應義塾大学 医学部 泌尿器科学教室

## ポスター発表 1

第1日目 1月26日(木) 17:00～18:00

ポスター A 会場 (小研修室)

座長：村上 雄一 (田辺三菱製薬株式会社)

- PA-01\* ヘキサクロロフェンのマウス発達期曝露による海馬歯状回 GABA 性介在ニューロンのエピゲノム遺伝子発現制御の変化  
○渡邊 洋祐<sup>1,2)</sup>, 阿部 一<sup>1,2)</sup>, 大塚 (出田) まき<sup>3)</sup>, 五十嵐 勝秀<sup>3)</sup>, 吉田 敏則<sup>1)</sup>, 渋谷 淳<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup>東京農工大学 獣医病理学研究室, <sup>2)</sup>岐阜大学大学院 連合獣医学研究科, <sup>3)</sup>星薬科大学 先端生命科学研究センター
- PA-02\* PS2APP マウス (アルツハイマー病モデルマウス) における早期アミロイドβの沈着および海馬未熟ニューロンに関する病理組織学的解析  
○村瀬 詩織, 中谷 (パブラック) 晶子, 村澤 寛泰, 小林 洋之, 今井 順, 金原 智美, 伊藤 格, 木村 均  
(株) 日本バイオリサーチセンター
- PA-03\* ビーグル犬に発生した大脳における孔脳症の1例についての病理組織学的検討  
○吉田 翔太, 二宮 芙美子, 田中 英樹, 蟹江 尚平, 鈴木 智, 森田 文雄, 箱井 加津男  
大鵬薬品工業 (株) 研究本部 (徳島エリア)

## ポスター発表 2

第2日目 1月27日(金) 15:00～16:00

ポスター A 会場 (小研修室)

座長：河内 眞美 (大日本住友製薬株式会社)

- PA-04\* ラット胎児および哺育児の発達期における正常な甲状腺組織像の病理組織学的評価に関する基礎検討：(第2報)  
○吉田 しおり, 吉光 仁美, 長井 寛明, 天沼 利宏  
日本農薬株式会社 総合研究所 安全性・医薬ユニット 毒性・薬理グループ
- PA-05\* フェレットの副腎嚢胞に関する免疫組織学的検討  
○畝山 瑞穂<sup>1)</sup>, チェンバーズ ジェームズ<sup>1)</sup>, 三輪 恭嗣<sup>2)</sup>, 内田 和幸<sup>1)</sup>, 中山 裕之<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup>東京大学 獣医病理学研究室, <sup>2)</sup>みわエキゾチック動物病院
- PA-06\* ビーグル犬の好酸性細胞集簇巢の出現を伴うリンパ球性甲状腺炎の1例  
○鈴木 勇, 山口 裕子, 斎藤 翼, 山川 誠己, 枝元 洋, 岡野 拓, 星谷 達  
(株) ボゾリサーチセンター 病理部

## ポスター発表 3

第1日目 1月26日(木) 17:00～18:00

ポスター A 会場 (小研修室)

座長：塚本 徹哉 (藤田保健衛生大学)・吉田 敏則 (東京農工大学)

- PA-07 メタクリル酸 =2,3- エポキシプロピルの 104 週間吸入暴露によるラットとマウスの鼻腔発がんと病理組織学的特徴  
○妹尾 英樹<sup>1)</sup>, 高信 健司<sup>1)</sup>, 片桐 卓<sup>1)</sup>, 梅田 ゆみ<sup>1)</sup>, 相磯 成敏<sup>1)</sup>, 福島 昭治<sup>1,2)</sup>, 菅野 純<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup>(独) 労働者健康安全機構 日本バイオアッセイ研究センター, <sup>2)</sup>(社) 化学物質安全性評価研究推進機構
- PA-08 アクロレインの 104 週間吸入暴露によるラットとマウスの鼻腔における発がん性  
○片桐 卓<sup>1)</sup>, 高信 健司<sup>1)</sup>, 妹尾 英樹<sup>1)</sup>, 梅田 ゆみ<sup>1)</sup>, 相磯 成敏<sup>1)</sup>, 福島 昭治<sup>2)</sup>, 菅野 純<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup>労働者健康安全機構 日本バイオアッセイ研究センター, <sup>2)</sup>(社) 化学物質安全性評価研究推進機構
- PA-09 MWNT-7 吸入暴露したラットの末梢気道並びに肺胞に於ける上皮の挙動  
○相磯 成敏, 梅田 ゆみ, 妹尾 英樹, 高信 健司, 片桐 卓, 福島 昭治, 菅野 純  
(独) 労働者健康安全機構 日本バイオアッセイ研究センター
- PA-10 多層カーボンナノチューブ (MWCNT) の 104 週間吸入暴露により誘発されたラットの肺癌と過形成病変  
○梅田 ゆみ<sup>1)</sup>, 高信 健司<sup>1)</sup>, 片桐 卓<sup>1)</sup>, 妹尾 英樹<sup>1)</sup>, 相磯 成敏<sup>1)</sup>, 福島 昭治<sup>1,2)</sup>, 菅野 純<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup>(独) 労働者健康安全機構 日本バイオアッセイ研究センター, <sup>2)</sup>(社) 化学物質安全性評価研究推進機構

## ポスター発表 4

第2日目 1月27日(金) 15:00～16:00

ポスター A 会場 (小研修室)

座長：佐藤 順子 (株式会社LSIメディアエンス)

- PA-11 シクロフォスファミドのマイクロミニピッグにおける 4 週間反復投与による毒性検討  
○赤根 弘敏, 江田 景, 奥田 須美子, 楫野 恵美子, 小関 由妃子, 國枝 正幹, 清水 茂一, 市川 敦子, 小松 弘幸, 秋江 靖樹  
シミックファーマサイエンス株式会社
- PA-12\* 低亜鉛飼料給餌ラットにおける組織学的変化  
○山下 由真, 諸木 孝泰, 佐々木 朋, 土肥 孝彰  
マルホ (株) 開発研究部 安全性研究グループ
- PA-13\* 幼若期ラット /CrI:CD (SD) における腎臓, 眼球, 大腿骨の病理組織学的背景データ  
○井上 紗季<sup>1)</sup>, 畠山 洋文<sup>1)</sup>, 武井 由弘<sup>1)</sup>, 渡辺 純<sup>1)</sup>, 小泉 治子<sup>1)</sup>, 梶村 哲世<sup>1)</sup>, 下井 昭仁<sup>1)</sup>, 佐藤 伸一<sup>1)</sup>, 岩田 聖<sup>2)</sup>  
<sup>1)</sup>(株) イナリサーチ, <sup>2)</sup>ルナパス毒性病理研究所

## ポスター発表 5

第1日目 1月26日(木) 17:00～18:00

ポスター A 会場 (小研修室)

座長: 下井 昭仁 (株式会社イナリサーチ)・杉元 陽子 (日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社)

- PA-14\*** 犬の消化管上皮性腫瘍における悪性化関連マーカーの発現  
○斎藤 翼<sup>1)</sup>, チェンバーズ ジェームズ<sup>1)</sup>, 内田 和幸<sup>1)</sup>, 二瓶 和美<sup>3)</sup>, 中島 亘<sup>4)</sup>, 大野 耕一<sup>2)</sup>, 中山 裕之<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup> 東京大学 大学院農学生命科学研究科 獣医病理学研究室, <sup>2)</sup> 東京大学 大学院農学生命科学研究科 獣医内科学研究室, <sup>3)</sup> 日本動物高度医療センター, <sup>4)</sup> 日本小動物医療センター
- PA-15** カニクイザルにおけるリンパ形質細胞性胃炎の胃内分布  
○黒滝 哲郎, 佐藤 順子, 山田 直明, 土居 卓也, 菅野 剛, 土谷 稔  
株式会社LSIメディエンス
- PA-16\*** ビーグル犬にみられた腸間膜異所性骨化を伴う卵黄管嚢胞の1例  
○二宮 美美子, 田中 英樹, 鈴木 智, 吉田 翔太, 蟹江 尚平, 森田 文雄, 箱井 加津男  
大鵬薬品工業株式会社
- PA-17** 吸収性癒着防止材の局所残存期間が腹膜中皮細胞の治癒に与える影響  
○田崎 雅子<sup>1)</sup>, 甲斐 美穂<sup>1)</sup>, 寺尾 壽子<sup>1)</sup>, 早場 純子<sup>1)</sup>, 麻生 良平<sup>1)</sup>, 斉藤 義明<sup>2)</sup>, 磯部 厚志<sup>1)</sup>, 長野 嘉介<sup>3)</sup>, 千野 直孝<sup>1)</sup>, 萩原 仁美<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup> テルモ (株) 研究開発本部, <sup>2)</sup> (一財) 食品薬品安全センター 秦野研究所 病理学研究室, <sup>3)</sup> 長野毒性病理コンサルティング

## ポスター発表 6

第2日目 1月27日(金) 15:00～16:00

ポスター A 会場 (小研修室)

座長: 今井 俊夫 (国立がん研究センター)・加藤 淳彦 (中外製薬株式会社)

- PA-18** FDA SEND への対応 - パンロジストが心得るべき FDA SEND その2-  
○畠山 洋文<sup>1)</sup>, 堀川 真一<sup>1)</sup>, 桜井 淳一<sup>1)</sup>, 小泉 治子<sup>1)</sup>, 下井 昭仁<sup>1)</sup>, 佐藤 伸一<sup>1)</sup>, 岩田 聖<sup>2)</sup>, 安齋 享征<sup>3)</sup>, Potenta Daniel<sup>4)</sup>  
<sup>1)</sup>(株) イナリサーチ, <sup>2)</sup> ルナパス毒性病理研究所, <sup>3)</sup> 昭和大学医学部, <sup>4)</sup> PDS ライフサイエンス
- PA-19** SEND に向けた INHAND の活用法と課題 (非増殖性病変)  
○小泉 治子<sup>1)</sup>, 梶村 哲世<sup>1)</sup>, 畠山 洋文<sup>1)</sup>, 佐藤 伸一<sup>1)</sup>, 岩田 聖<sup>2)</sup>  
<sup>1)</sup>(株) イナリサーチ, <sup>2)</sup> ルナパス (合) 毒性病理研究所
- PA-20** MRI を活用した hESC 髄腔内移植マウスにおける造腫瘍性試験  
○水流 功春<sup>1)</sup>, Schiffenbauer Yael<sup>2)</sup>, Ramot Yuval<sup>3)</sup>, Amouyal Netanel<sup>4)</sup>, Izrael Michal<sup>5)</sup>, Nyska Abraham<sup>6)</sup>  
<sup>1)</sup> プライムテック (株), <sup>2)</sup> Aspect Imaging, <sup>3)</sup> Hadassah-Hebrew University, <sup>4)</sup> Envigo CRS, <sup>5)</sup> KadimaStem, <sup>6)</sup> Timrat and Tel Aviv University
- PA-21** Targeting the HER family with pan-HER effectively overcomes resistance to cetuximab  
○ Mari Iida<sup>1)</sup>, Harsh Bahrar<sup>1)</sup>, Toni M. Brand<sup>1)</sup>, Hannah E. Pearson<sup>1)</sup>, John P. Coan<sup>1)</sup>, Rachel A. Orbuch<sup>1)</sup>, Bailey G. Flanigan<sup>1)</sup>, Adam D. Swick<sup>1)</sup>, Prashanth J. Prabhakaran<sup>1)</sup>, Johan Lantto<sup>2)</sup>, Ivan D. Horak<sup>2)</sup>, Michael Kragh<sup>2)</sup>, Ravi Salgia<sup>3)</sup>, Randy J. Kimple<sup>1)</sup>, Deric L. Wheeler<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup> Dep. of Human Oncology, University of Wisconsin School of Medicine and Public Health, Madison, Wisconsin. <sup>2)</sup> Symphogen A/S, Ballerup, Denmark. <sup>3)</sup> City of Hope, Duarte, California.

## ポスター発表 7

第1日目 1月26日(木) 17:00～18:00

ポスター A 会場 (小研修室)

座長：串田 昌彦 (住友化学株式会社)

PA-22 カドミウム曝露がメダカ (*Oryzias latipes*) 精巢に及ぼす影響に関する病理組織学的検討

○杉山 晶彦<sup>1)</sup>, 竹岡 勇樹<sup>1)</sup>, 平光 彩乃<sup>1)</sup>, 竹内 崇<sup>1)</sup>, 古川 賢<sup>2)</sup>

<sup>1)</sup> 鳥取大学 農学部 共同獣医学科, <sup>2)</sup> 日産化学工業株式会社 生物科学研究所

PA-23\* 成魚ゼブラフィッシュにおける病理学的手法を用いた腎毒性及び肝毒性評価系の検討

○加藤 祐樹<sup>1,2)</sup>, 殿村 優<sup>1)</sup>, 花房 弘之<sup>1)</sup>, 西村 享平<sup>1)</sup>, 福島 民雄<sup>1)</sup>, 菱川 敦子<sup>1)</sup>, 上野 元伸<sup>1)</sup>

<sup>1)</sup> 塩野義製薬 (株) 安全性研究部門, <sup>2)</sup> 大阪府立大学 獣医病理学教室

PA-24\* 脊椎弯曲ファットヘッドミノアの病理組織学的検索

○木村 真之<sup>1)</sup>, 入江 浩大<sup>1)</sup>, 阿部 正義<sup>1)</sup>, 林 清吾<sup>1)</sup>, 杉山 晶彦<sup>2)</sup>, 古川 賢<sup>1)</sup>

<sup>1)</sup> 日産化学工業 (株) 生物科学研究所, <sup>2)</sup> 鳥取大学 農学部 共同獣医学科

## ポスター発表 8

第2日目 1月27日(金) 15:00～16:00

ポスター A 会場 (小研修室)

座長：鈴木 智 (大鵬薬品工業株式会社)

PA-25 免疫組織染色のための技術データベースの確立

○永池 美香<sup>1,2)</sup>, 古川 賢<sup>1,3)</sup>, 尾崎 清和<sup>1,4)</sup>

<sup>1)</sup> 実験動物病理標本交見会, <sup>2)</sup> 石原産業 (株), <sup>3)</sup> 日産化学工業 (株), <sup>4)</sup> 摂南大学 薬学部 病理学研究室

PA-26\* 長期保存したホルマリン固定パラフィン包埋ブロック標本を用いた病理組織学的評価の検討

○大野 祐子, 佐藤 寛子, 宮崎 登志子, 藤木 勝也, 久米 英介, 田中 雅治

田辺三菱製薬株式会社 創薬本部 安全性研究所

PA-27 ホルマリン固定パラフィン包埋組織切片におけるセロトニン産生細胞簡易検出法の開発

○金子 善興<sup>1)</sup>, 恩田 伸彦<sup>1)</sup>, 渡邊 洋祐<sup>2,3)</sup>, 渋谷 淳<sup>2)</sup>

<sup>1)</sup> オリンパス (株), <sup>2)</sup> 東京農工大学 獣医病理, <sup>3)</sup> 岐阜大学 大学院 連合獣医

**ポスター発表 9**

第1日目 1月26日(木) 17:00～18:00

ポスターB会場(大研修室)

座長:小川久美子(国立医薬品食品衛生研究所)・深町勝巳(名古屋市立大学)

- PB-28** Dimethylarsinic acid の胎仔期暴露における発がん性の検討  
○魏民, 藤岡正喜, 辰巳久美子, 山口貴嗣, 北野光昭, 梯アンナ, 大石裕司, 鰐渕英機  
大阪市立大学 大学院医学研究科 分子病理学
- PB-29** CD44 ノックアウトマウスにおける肝臓発がんの抑制  
○梯アンナ, 辰巳久美子, 奥野高裕, 魏民, 鰐渕英機  
大阪市立大学 大学院医学研究科 分子病理学
- PB-30\*** 1,2-ジクロロプロパンおよびジクロロメタン複合暴露におけるマウス肝臓がん影響  
○河内聡子, 魏民, 藤岡正喜, 辰巳久美子, 多胡善幸, 梯アンナ, 鰐渕英機  
大阪市立大学 大学院医学研究科 分子病理学
- PB-31** マウス胆嚢における N-メチル-N-フォルミルヒドラジンの発がんイニシエーション作用と系統間における感受性の検討  
○久野壽也, 早川将史, 不二哲, 内木綾, 鈴木周五, 高橋智  
名古屋市立大学 大学院医学研究科 実験病態病理学

**ポスター発表 10**

第2日目 1月27日(金) 15:00～16:00

ポスターB会場(大研修室)

座長:川口博明(鹿児島大学)・中野今日子(エーザイ株式会社)

- PB-32\*** 胃潰瘍修復過程における組織幹細胞マーカー *Lgr5* 発現細胞の動態  
○並木健吾<sup>1,2)</sup>, 平田暁大<sup>2)</sup>, 酒井洋樹<sup>2)</sup>, 村井厚子<sup>1,2)</sup>, 富田弘之<sup>3)</sup>, 原明<sup>3)</sup>, 柳井徳磨<sup>2)</sup>  
<sup>1)</sup> 小野薬品工業株式会社 安全性研究部, <sup>2)</sup> 岐阜大学 応用生物科学部 獣医病理学研究室  
<sup>3)</sup> 岐阜大学 大学院医学系研究科 腫瘍病理学分野
- PB-33** 沖縄県自生植物芭蕉(バショウ、*Musa basjoo*) 葉抽出物のヒト大腸がん細胞に対する細胞毒性  
○松本晴年, 安藤さえこ, 深町勝巳, 二口充, 酒々井眞澄  
名古屋市立大学 大学院医学研究科 分子毒性学分野
- PB-34\*** デキストラン硫酸ナトリウム(DSS)誘発ラット結腸病変における体性幹細胞認識抗体A3陽性細胞の動態  
○仁科嘉修, 市川(加藤)智彩, 倉持瑞樹, 井澤武史, 桑村充, 山手丈至  
大阪府立大学 大学院生命環境科学研究科 獣医病理学教室
- PB-35** 麹の種類並びに発酵期間の異なる味噌を用いて産生される有効成分の検討  
○渡辺敦光<sup>1)</sup>, 高端厚子<sup>2)</sup>, 笹谷めぐみ<sup>3)</sup>, 宮坂勇一郎<sup>4)</sup>, 吉栖正生<sup>1)</sup>, 升島努<sup>2)</sup>  
<sup>1)</sup> 広島大学 大学院医歯薬保健学研究院 心臓血管生理, <sup>2)</sup> 理研, <sup>3)</sup> 広島大学 原医研分子発癌, <sup>4)</sup> 宮坂醸造(株)



## ポスター発表 11

第1日目 1月26日(木) 17:00～18:00

ポスターB会場(大研修室)

座長: 上田 誠(日本新薬株式会社)・横平 政直(香川大学)

PB-36\* ラット肝発がん物質 thioacetamide 28日間投与により遺伝子過メチル化と発現減少を示した *Tmem70* 及び *Ube2e2* の機能解析

○水上 さやか<sup>1)</sup>, 渡邊 洋祐<sup>1,2)</sup>, 長谷川 也須子<sup>1)</sup>, 吉田 敏則<sup>1)</sup>, 渋谷 淳<sup>1)</sup>

<sup>1)</sup> 東京農工大学 獣医病理学研究室, <sup>2)</sup> 岐阜大学 大学院連合獣医学研究科

PB-37 Elemicin の短期遺伝毒性・発がん性包括的試験による評価

○時 亮<sup>1,4)</sup>, 石井 雄二<sup>1)</sup>, 高須 伸二<sup>1)</sup>, 土屋 卓磨<sup>1)</sup>, 木島 綾希<sup>1)</sup>, 能美 健彦<sup>2)</sup>, 小川 久美子<sup>1)</sup>, 西川 秋佳<sup>3)</sup>, 梅村 隆志<sup>1)</sup>

<sup>1)</sup> 国立衛研 安全性生物試験研究センター 病理部, <sup>2)</sup> 国立衛研 安全性生物試験研究セ 変異遺伝部

<sup>3)</sup> 国立衛研 安全性生物試験研究セ, <sup>4)</sup> 筑波大 実験病理研

PB-38\* 雄性SDラットを用いた自然発生性の Glutathione S-Transferase Placental Form (GST-P) 陽性巣とその組織学的特徴に関する検討

○利谷 枝里子, 柿本 恒知, 稲垣 浩二, 安井 雄三, 剣持 佑介, 中村 明子, 豊田 薫, 高橋 明美, 正田 俊之

日本たばこ産業株式会社 医薬総合研究所

PB-39\* Piperonyl butoxide 誘発マウス結節性再生性肝細胞過形成の腫瘍性病変との分子病理学的差異

○高須 伸二, 横尾 諭, 木島 綾希, 石井 雄二, 小川 久美子, 梅村 隆志

国立医薬品食品衛生研究所 病理部

## ポスター発表 12

第2日目 1月27日(金) 15:00～16:00

ポスターB会場(大研修室)

座長: 柿本 恒知(日本たばこ産業株式会社)・渋谷 淳(東京農工大学)

PB-40\* パルミトイルピペリジノピペリジンの毒性影響および抗がん効果発現機序

○安藤 さえこ, 松本 晴年, 深町 勝巳, 二口 充, 酒々井 眞澄

名古屋市立大学 大学院医学研究科 分子毒性学分野

PB-41 Zucker ラットの齶蝕形成に対する唾液腺機能障害の関与

—肥満および糖尿病因子の唾液腺機能への影響について—

西本 大輝<sup>1)</sup>, ○兒玉 安史<sup>1)</sup>, 尾崎 清和<sup>2)</sup>, 松浦 哲郎<sup>2)</sup>

<sup>1)</sup> 広島国際大学 薬学部 病態薬物治療学研究室, <sup>2)</sup> 摂南大学 薬学部 病理学研究室

PB-42\* ICR マウス臼歯における加齢性咬合面摩耗および Alloxan 誘発糖尿病による摩耗病変の増強について

○西本 大輝<sup>1)</sup>, 兒玉 安史<sup>1)</sup>, 丸山 早斗<sup>2)</sup>, 寺山 由依<sup>2)</sup>, 尾崎 清和<sup>2)</sup>, 松浦 哲郎<sup>2)</sup>

<sup>1)</sup> 広島国際大学 薬学部 病態薬物治療学研究室, <sup>2)</sup> 摂南大学 薬学部 病理学研究室

PB-43\* C57BL/6 マウスにみられた Botryomycosis

○中村 進一, 川瀬 貴博, 塚原 隆充

(株) 栄養・病理学研究所

## ポスター発表 13

第1日目 1月26日(木) 17:00～18:00

ポスターB会場(大研修室)

座長: 山口 裕子(株式会社ボゾリサーチセンター)・渡邊 厚(旭化成ファーマ株式会社)

- PB-44\* Effect of lipopolysaccharide on autophagy and autophagic response in liver homeostasis in rats  
○Karim M. Rabiul, Pervin Munmun, 井澤 武史, 桑村 充, 山手 丈至  
大阪府立大学 大学院生命環境科学研究科 獣医病理学教室
- PB-45\* 低カルシウム血症が四塩化炭素による肝傷害軽減に対する効果  
○吉岡 弘毅, 田中 美妃, 野々垣 常正  
金城学院大学 薬学部 薬学科
- PB-46\* チオアセトアミド反復投与ラット肝障害モデルにおける肝細胞傷害の軽減効果の解析  
○倉持 瑞樹, 井澤 武史, Pervin Munmun, Karim M. Rabiul, Bondoc Alexandra, 桑村 充, 山手 丈至  
大阪府立大学 大学院生命環境科学研究科 獣医病理学教室
- PB-47\* マウスを用いたモノクロタリン誘発類洞閉塞症候群モデルにおける肝障害発現機序及び障害検出マーカーの検討  
○原 慎太郎, 林 仁美, 奥田 祐司, 飯河 直子, 測上 貴美子, 市村 英資  
日本化薬(株) 安全性チーム

## ポスター発表 14

第2日目 1月27日(金) 15:00～16:00

ポスターB会場(大研修室)

座長: 魏 民(大阪市立大学)・美谷島 克宏(東京農業大学)

- PB-48\* NASH モデルマウスにおける肝細胞癌の病理組織学的特徴  
○松尾 沙織里<sup>1)</sup>, 吉田 綾恵<sup>2)</sup>, 松本 雅彦<sup>1)</sup>, 伊藤 恒夫<sup>1)</sup>, 林 修次<sup>1)</sup>, 西原 香織<sup>1)</sup>, 足立 健児<sup>1)</sup>, 篠塚 淳子<sup>1)</sup>, 鈴木 雅実<sup>1)</sup>, 加藤 淳彦<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup>中外製薬(株), <sup>2)</sup>(株)中外医科学研究所
- PB-49\* 非アルコール性脂肪性肝疾患モデルマウスの病態進展に対する benzo[a]pyrene の影響  
○松下 幸平<sup>1)</sup>, 豊田 武士<sup>1)</sup>, 曾根 瑞季<sup>1,2)</sup>, 森川 朋美<sup>1)</sup>, 小川 久美子<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup>国立医薬品食品衛生研究所 病理部, <sup>2)</sup>東京農工大学 農学部
- PB-50\* マウス非アルコール性脂肪性肝炎(NASH)病態に  
Eicosapentaenoic acid (EPA) と docosahexaenoic acid (DHA) が及ぼす異なる影響  
○煙山 紀子<sup>1)</sup>, 松坂 賢<sup>2)</sup>, 中川 嘉<sup>2)</sup>, 矢作 直也<sup>2)</sup>, 美谷島 克宏<sup>1)</sup>, 中江 大<sup>1)</sup>, 島野 仁<sup>2)</sup>  
<sup>1)</sup>東京農業大学 応用生物科学部 食品安全健康学科 食品安全評価学研究室, <sup>2)</sup>筑波大学 医学医療 内分泌代謝糖尿病内科
- PB-51\* ラットにおける利尿剤スピロラクトンと酵素処理イソクエルシトリンの併用投与による脂肪肝関連初期肝発がんの抑制機構の検討  
村山 宗理<sup>1)</sup>, 牧野 絵美<sup>2)</sup>, 大塚 亮一<sup>2)</sup>, 林 新茂<sup>3)</sup>, 渋谷 淳<sup>1)</sup>, ○吉田 敏則<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup>東京農工大学 農学部 獣医病理, <sup>2)</sup>(一財)残留農薬研究所, <sup>3)</sup>三栄源エフ・エフ・アイ(株)

## ポスター発表 15

第1日目 1月26日(木) 17:00～18:00

ポスターB会場(大研修室)

座長:岡崎 欣正(残留農薬研究所)

- PB-52\* 肥満および耐糖能異常を伴う非アルコール性脂肪肝炎(NASH)の新規マウスモデルの確立  
○寺山 由依, 審 一慧, 松浦 哲郎, 尾崎 清和  
摂南大学 薬学部 病理学研究室
- PB-53 非アルコール性脂肪性肝炎(NASH)モデルであるSTAMマウスモデルの早期病変に関する病態解析  
○美谷島 克宏<sup>1)</sup>, 太田 毅<sup>2)</sup>, 石井 幸仁<sup>2)</sup>, 煙山 紀子<sup>1)</sup>, 中江 大<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup>東京農業大学 応用生物科学部 食品安全健康学科 食品安全評価学研究室, <sup>2)</sup>日本たばこ産業(株) 医薬総合研究所
- PB-54\* 高脂肪食誘発NASHモデルラットにおける背景飼料の影響  
○稲井 洋平, 大地 祥子, 新 真智, 桑村 充, 山手 丈至, 井澤 武史  
大阪府立大学 大学院生命環境科学研究科 獣医病理学教室

## ポスター発表 16

第1日目 1月26日(木) 17:00～18:00

ポスターC会場(エントランスホール2F)

座長:穴山 久志(武田薬品工業株式会社)・小笠原 裕之(アスピオファーマ株式会社)

- PC-55\* ラット前立腺発がんに対するangiotensin II receptor type 2アゴニストの化学予防効果  
○内木 綾, 鈴木 周五, 加藤 寛之, 早川 将史, 久野 壽也, 高橋 智  
名古屋市立大学 大学院医学研究科 実験病態病理学
- PC-56 前立腺発がん物質早期検出のための分子マーカーおよびラットモデルの確立  
○鈴木 周五<sup>1,2)</sup>, 内木 綾<sup>1)</sup>, 不二 哲<sup>1)</sup>, 久野 壽也<sup>1)</sup>, 高橋 智<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup>名古屋市立大学 大学院医学研究科 実験病態病理学, <sup>2)</sup>名古屋市立東部医療センター 病理診断科
- PC-57\* 免疫応答動物に対する前立腺癌細胞株の同種同所移植の検討  
○加藤 寛之, 鈴木 周五, 内木 綾, 久野 壽也, 高橋 智  
名古屋市立大学 大学院医学研究科 実験病態病理学
- PC-58 遺伝毒性膀胱発がん物質によるラット膀胱粘膜における $\gamma$  H2AX発現  
○豊田 武士<sup>1)</sup>, 鈴木 周五<sup>2)</sup>, 加藤 寛之<sup>2)</sup>, 曾根 瑞季<sup>1,3)</sup>, 松下 幸平<sup>1)</sup>, Cho Young-Man<sup>1)</sup>, 赤木 純一<sup>1)</sup>,  
井上 薫<sup>1)</sup>, 高橋 智<sup>2)</sup>, 西川 秋佳<sup>4)</sup>, 小川 久美子<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup>国立衛研・病理, <sup>2)</sup>名古屋市大・医・実験病態病理, <sup>3)</sup>東京農工大・農, <sup>4)</sup>国立衛研・安全性生物試験研究セ

## ポスター発表 17

第2日目 1月27日(金) 15:00～16:00 ポスターC会場(エントランスホール2F)

座長:小野 美穂子(アステラス製薬株式会社)・能登 貴久(参天製薬株式会社)

PC-59\* M1/M2分極化に基づいたイソプロテレノール誘発ラット心筋傷害におけるマクロファージの特性解析

○古賀 真昭, カリム ムハンマド ラビウル, 倉持 瑞樹, 井澤 武史, 桑村 充, 山手 丈至  
大阪府立大学 大学院生命環境科学研究科 獣医病理学教室

PC-60 抗ヒト tissue factor 抗体の組織交差反応性試験とカニクイザルにおける出血性病変解析によるリスク評価

○藤井 悦子, 渡部 一人, 西原 香織, 鈴木 雅実, 加藤 淳彦  
中外製薬株式会社 研究本部

PC-61\* 新生児期低栄養曝露児の成獣期 LPS 暴露に対する免疫反応の増強

○等々力 舞<sup>1)</sup>, 瀬沼 美華<sup>1)</sup>, 熊谷 文明<sup>1)</sup>, 小川 哲郎<sup>2)</sup>, 斉藤 義明<sup>1)</sup>, 桑形 麻樹子<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup>(一財)食品薬品安全センター秦野研究所, <sup>2)</sup>埼玉医科大学 生理学

PC-62\* エストロジェン投与ラットにおけるメラトニンの毒性修飾作用:  
血栓塞栓症の1例についての症例報告

○野宮 奈菜, 今井 大貴, 河本 晴香, 宮田 真衣, 佐藤 洋  
岩手大学 農学部 獣医学課程

## ポスター発表 18

第1日目 1月26日(木) 17:00～18:00 ポスターC会場(エントランスホール2F)

座長:金子 英志(帝人ファーマ株式会社)・古川 賢(日産化学工業株式会社)

PC-63\*  $\gamma$ H2AXを指標とした *in vivo* 遺伝毒性評価系の構築 —ラット腎臓における検討—

○曾根 瑞季<sup>1,2)</sup>, 豊田 武士<sup>1)</sup>, 松下 幸平<sup>1)</sup>, 森川 朋美<sup>1)</sup>, Cho Young-Man<sup>1)</sup>, 赤木 純一<sup>1)</sup>, 水田 保子<sup>1)</sup>,  
西川 秋佳<sup>1)</sup>, 小川 久美子<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup>国立衛研 病理, <sup>2)</sup>東京農工大 農

PC-64\* 線維化病態モニターマウスを用いた腎障害モデルの病態解析

○山口 達弘<sup>1,2)</sup>, 加藤 祐樹<sup>1,2)</sup>, 奥田 智彦<sup>1)</sup>, 山手 丈至<sup>2)</sup>  
<sup>1)</sup>塩野義製薬株式会社, <sup>2)</sup>大阪府立大学 獣医病理学教室

PC-65 遺伝子発現パターンを用いた短期腎発がん性予測法の開発

○松本 博士, 齋藤 文代, 武吉 正博  
(一財)化学物質評価研究機構 安全性評価技術研究所

PC-66\* オクラトキシンAの発達期曝露によるラットの腎尿細管における巨大核形成および細胞増殖への影響

○長谷川 也須子<sup>1)</sup>, 田中 猛<sup>1)</sup>, 水上 さやか<sup>1,2)</sup>, 吉田 敏則<sup>1)</sup>, 渋谷 淳<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup>東京農工大学 獣医病理学研究室, <sup>2)</sup>岐阜大学 大学院連合獣医学研究科

## ポスター発表 19

第2日目 1月27日(金) 15:00～16:00 ポスターC会場(エントランスホール2F)

座長:相磯 成敏(日本バイオアッセイ研究センター)・河部 真弓(DIMS 医科学研究所)

- PC-67 針状粒子 TISMO (胸腔内投与) の長期的影響におけるマウス系統差  
○横平 政直, 成澤 裕子, 山川 けいこ, 橋本 希, 吉田 翔太, 蟹江 尚平, 今井田 克己  
香川大学 医学部 腫瘍病理学
- PC-68 BALB/c マウスにおけるナノ銀の腹腔内投与による急性毒性はサイズによって異なる  
○Cho Young-Man, 赤木 純一, 水田 保子, 豊田 武士, 小川 久美子  
国立衛研 病理部
- PC-69 ラットにおける多層カーボンナノチューブ (CNT) の発がん性と  
p henyl N -tert-butyl nitron (PBN) 併用が及ぼす影響  
○坂本 義光<sup>1)</sup>, 北條 幹<sup>1)</sup>, 広瀬 明彦<sup>2)</sup>, 猪又 明子<sup>1)</sup>, 中江 大<sup>3)</sup>  
<sup>1)</sup>東京都健康安全研究センター 薬事環境科学部, <sup>2)</sup>国立衛研 総合評価研, <sup>3)</sup>東京農大
- PC-70\* 多層カーボンナノチューブによるラット中皮腫誘発過程の経時的観察  
○北條 幹<sup>1)</sup>, 坂本 義光<sup>1)</sup>, 山本 行男<sup>1)</sup>, 長谷川 悠子<sup>1)</sup>, 多田 幸恵<sup>1)</sup>, 湯澤 勝廣<sup>1)</sup>, 広瀬 明彦<sup>2)</sup>, 猪又 明子<sup>1)</sup>,  
中江 大<sup>3)</sup>  
<sup>1)</sup>東京都健康安全研究センター, <sup>2)</sup>国立医薬品食品衛生研究所, <sup>3)</sup>東京農業大学

## ポスター発表 20

第1日目 1月26日(木) 17:00～18:00 ポスターC会場(エントランスホール2F)

座長:石上 紀明(小野薬品工業株式会社)

- PC-71 マンゴスチン果皮成分の  $\alpha$ -Mangostin に中鎖脂肪酸を修飾した  $\alpha$ -Mangostin ドデカン酸  
ジエステルのマウス乳癌転移抑制作用の増強効果  
○柴田 雅朗<sup>1)</sup>, 濱岡 仁美<sup>1)</sup>, 伊藤 裕子<sup>1)</sup>, 飯沼 宗和<sup>2)</sup>, 近藤 洋一<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup>大阪医科大学 医学部 生命科学講座解剖学教室, <sup>2)</sup>岐阜薬科大学
- PC-72 (C3HxBALB) N5-p53<sup>+/-</sup>マウスにおける PhIP 誘発性乳腺発がんに対する高脂肪食と  
高スクロース水の作用  
○今井 俊夫<sup>1,2)</sup>, 東島 直子<sup>2)</sup>, 打屋 尚章<sup>1)</sup>, 落合 雅子<sup>2)</sup>  
<sup>1)</sup>国立がん研究センター研究所 動物実験支援施設, <sup>2)</sup>国立がん研究センター研究所 動物実験部門
- PC-73\* ラットの乳腺腫瘍に認められた限局性アミロイド症の1例  
○川迫 一史<sup>1)</sup>, 押方 孝文<sup>1)</sup>, 満石 三喜男<sup>1)</sup>, 菅野 剛<sup>1)</sup>, 浜村 政夫<sup>1)</sup>, 村上 智亮<sup>2)</sup>  
<sup>1)</sup>(株) L S I メディエンス 試験研究センター 病理研究部,  
<sup>2)</sup>東京農工大学 大学院農学研究院 動物生命科学部門 病態獣医学研究分野

## ポスター発表 21

第2日目 1月27日(金) 15:00～16:00 ポスターC会場(エントランスホール2F)

座長: 林 新茂 (三栄源エフ・エフ・アイ株式会社)

- PC-74\* Dimethylarsinic acid 誘発ラット膀胱発がんに対する NADPH oxidase 阻害剤 Apocynin の抑制効果  
○熊田 賢次, 土井 賢一郎, 藤岡 正喜, 魏 民, 武下 正憲, 鰐淵 英機  
大阪市立大学 大学院医学研究科 分子病理学
- PC-75 わさびの香気成分である 5-ヘキセニルイソチオシアネートは 13 週間の経口投与により F334 ラットに膀胱上皮過形成を誘発する  
○赤木 純一, 水田 保子, 豊田 武士, Cho Young-Man, 小川 久美子  
国立医薬品食品衛生研究所 病理部
- PC-76\* ラット経尿道直接膀胱暴露法を用いた有機ヒ素化合物 DMMTA の *in vivo* 変異原性の検討  
○藤岡 正喜, 魏 民, 河内 聡子, 奥野 高裕, 熊田 賢次, 串田 昌彦, 鰐淵 英機  
大阪市立大学 大学院医学研究科 分子病理学

## ポスター発表 22

第1日目 1月26日(木) 17:00～18:00 ポスターC会場(エントランスホール2F)

座長: 今岡 尚子 (第一三共株式会社)

- PC-77\* シクロデキストリンで包接した 4-メチルチオ-3-ブテニルイソチオシアネート (MTBI) のマウスにおける生理作用  
○猪野 祥子<sup>1)</sup>, 岡本 陽菜子<sup>2)</sup>, 生田 直子<sup>3)</sup>, 寺尾 啓二<sup>2)</sup>, 坂本 憲広<sup>3)</sup>, 吉川 豊<sup>1,4)</sup>  
<sup>1)</sup> 神戸女子大学 健康福祉学部, <sup>2)</sup> 株式会社シクロケムバイオ, <sup>3)</sup> 神戸大学 大学院医学研究科,  
<sup>4)</sup> 神戸女子大学 大学院健康栄養学研究科
- PC-78\* ココナッツオイルを始めとする高脂肪食の骨代謝・脂質代謝への影響  
○明 千晴<sup>1)</sup>, 小野寺 章<sup>2)</sup>, 吉川 豊<sup>1,3)</sup>  
<sup>1)</sup> 神戸女子大学 健康福祉学部, <sup>2)</sup> 神戸学院大学 薬学部, <sup>3)</sup> 神戸女子大学 大学院健康栄養学研究科
- PC-79 ジブチルニ塩化スズ誘発ラット膵線維化におけるマクロファージと間葉系細胞の動態  
○橋本 愛, ボンドク アレクサンドライオアナ, カリム ムハンマドラビウル, 井澤 武史, 桑村 充, 山手 丈至  
大阪府立大学 大学院生命環境科学研究科 獣医病理学教室

## ポスター発表 23

第2日目 1月27日(金) 15:00～16:00 ポスターC会場(エントランスホール2F)

座長: 佐藤 洋(岩手大学)・澤本 修(株式会社大塚製薬工場)

- PC-80\* ラットの無色素性メラノーマから確立した腫瘍細胞と腫瘍関連線維芽細胞様(CAF)細胞との関連  
○ Bondoc Alexandra, Pervin Munmun, 井澤 武史, 桑村 充, 山手 丈至  
大阪府立大学 大学院生命環境科学研究科 獣医病理学教室
- PC-81 モノヨード酢酸(MIA)誘発サル変形性関節症モデルの病理組織学的特徴  
○ 小寺 喬<sup>1)</sup>, 小西 静香<sup>1)</sup>, 元野 志保<sup>1)</sup>, 尾山 達哉<sup>1)</sup>, 小川 真弥<sup>2)</sup>, 高松 宏幸<sup>2)</sup>, 上田 誠<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup> 日本新薬株式会社 安全性・動態研究部, <sup>2)</sup> 株式会社浜松ファーマリサーチ
- PC-82\* NOG マウスの骨格筋に出現する Tubular aggregate に関する病理学的研究  
○ 伊倉 佐織<sup>1)</sup>, 笠原 健一郎<sup>1)</sup>, 福永 八千代<sup>1)</sup>, 保田 昌彦<sup>2)</sup>, 井上 亮<sup>2)</sup>, 田村 一利<sup>1)</sup>, 永谷 真理子<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup> (株)ボゾリサーチセンター, <sup>2)</sup> 公益財団法人実験動物中央研究所
- PC-83\* マイクロチップ埋植誘発による C57BL/6J マウスの皮下腫瘍の一症例  
○ 中村 隆一<sup>1)</sup>, 江頭 志織<sup>2)</sup>, 西村 友成<sup>3)</sup>, 神藤 敏正<sup>3)</sup>, 小笠原 裕之<sup>3)</sup>  
<sup>1)</sup> アスピオファーマ(株)再生医薬フィールド, <sup>2)</sup> アスピオファーマ(株)免疫・炎症疾患フィールド  
<sup>3)</sup> アスピオファーマ(株)創薬技術ファンクション

## ランチョンセミナーⅠ

第1日目 1月26日(木) 12:00～13:00

第2会場(大研修室)

座長: 平川 公昭(株式会社新日本科学)

共催: 株式会社新日本科学

- LS-1 Spectrum of histopathologic lesions in antisense oligonucleotide compounds (ASOs)  
仲辻 俊二  
SNBL USA, Ltd.

## ランチョンセミナーⅡ

第1日目 1月26日(木) 12:00～13:00

第3会場(中研修室)

座長: 渋谷 一元(一般財団法人日本生物科学研究所)

共催: Southern Research / 株式会社スリーエス・ジャパン

- LS-2 Histopathologic review of viral and bacterial infectious disease research at Southern Research  
ーサザンリサーチ社におけるウイルス性/細菌性感染症研究についての病理組織学的検査レビューー  
Sheila Grimes  
Southern Research

## ランチョンセミナーⅢ

第2日目 1月27日(金) 12:00～13:00

第2会場(大研修室)

座長: 磯部 香里(Charles River Edinburgh)

共催: Charles River

- LS-3 Evaluation of the respiratory system in toxicologic pathology  
Melanie A. Greeley  
Charles River Ashland

## ランチョンセミナーⅣ

第2日目 1月27日(金) 12:00～13:00

第3会場(中研修室)

座長: 乾 公正(石原産業株式会社)

共催: エンヴィーゴ株式会社

- LS-4 Background pathology in non-rodent laboratory animals, with emphasis on the minipig  
Vasanthi Mowat  
Envigo CRS Ltd.